

令和3年度第1回鎌ヶ谷市環境審議会 議案書

【はじめに】

鎌ヶ谷市第3次環境基本計画策定業務委託につきまして、公募型プロポーザルにより受託候補者の選定を行い、審査委員会による審査の結果に基づき、下記事業者との契約を取り交わしました。

商号	株式会社知識経営研究所
本社所在地	東京都港区麻布十番2-11-5 麻布親和ビル4F
代表	代表取締役 笠井幹夫
事業内容	コンサルティング及び受託調査
資本金	20,000,000円

【議案】

議案1 市民及び事業者意識調査（アンケート）の設問内容について

まず、別添③④がそれぞれ市民向けと事業者向けの設問一覧になります。区分「必須」の設問をベースに、区分「オプション」とされている設問から重点項目として加えたものが⑥「市民意識調査票（A案～C案）」および⑦「事業者意識調査票（A案～C案）」になります。それぞれの案のコンセプトは以下のとおりです。

市民意識調査

- A案：政府が提唱している2050年カーボンニュートラル（脱炭素社会）を踏まえ、気候変動に関連した設問を加えています。
- B案：本市の第2次環境計画において重きを置いている自然環境に関連した設問を加えています。
- C案：気候変動に関連した設問、自然環境に関連した設問を各1問ずつ加えています。

事業者意識調査

- A案：本市の第2次環境計画において重きを置いている地域環境活動に関連した設問を加えています。
- B案：政府が提唱している2050年カーボンニュートラル（脱炭素社会）を踏まえ、気候変動に関連した設問を加えています。
- C案：カーボンニュートラルと並んで近年のトレンドである循環型社会（マイバッグの利用推奨など）に関連した設問を加えています。

※具体的な質問内容については、別添②「市民および事業者意識調査票について」の2頁および③「市民意識調査票 設問一覧」④「事業者意識調査票 設問一覧」をご覧ください。

それぞれA案～C案の中から最も評価の高い案を採用したいと考えておりますので、お手数ですが別添の⑨「議案議決書」にて、各案の順位付けをおこなっていただけますようお願いいたします。

## 議案2 環境基本計画策定に係る全体のスケジュールについて

別添⑧「令和3年度鎌ヶ谷市第3次環境基本計画策定業務スケジュール(案)」をご覧ください。環境審議会については、1回目の審議会(令和3年9月開催)が今回の内容で、市民および事業者に送付する意識調査の内容を審議いたします。2回目の審議会(令和4年1月開催)では意識調査の調査結果及び環境基本計画素案の説明を行う予定です。

# 市民および事業者意識調査について

## 1. 目的

「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和 5 年度を初年度とする「鎌ケ谷市第 3 次環境基本計画」を策定するにあたり、市民・事業者の取組状況や意向を把握するための調査。

## 2. 調査対象

市民：市内に在住する満 18 歳以上の 2,000 人を住民基本台帳より無作為抽出。

事業者：市内の 200 事業所を独立行政法人統計センター（総務省所轄）のデータより無作為抽出。

## 3. 回答方法

郵送にて調査票・返信用封筒を発送。回答は、郵送、WEB サイトからどちらからでも可能。

## 4. 調査期間（予定）

9 月下旬～10 月中旬（3 週間程度）

## 5. 調査項目

- 資料 2 - (2) 鎌ケ谷市市民アンケート調査について
- 資料 2 - (3) 鎌ケ谷市事業者アンケート調査について
- ・設問（案）及び設問の目的を整理した資料。
- ・より多くの内容を把握できることが好ましいが、設問数が増えると回答率が減少する傾向がみられることから、最低限の項目に絞ることが望ましい。
- そのため、以下の考え方にに基づき、区分を行った。

区分	内容
必須	計画策定にあたり、必ず把握を行いたいもの。 また、市として特に把握をしたいもの。
オプション	内容を深く把握したい項目について、より詳しく問う設問。 分野は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"><li>●市民 オプション①気候変動（設問（15）～（16）） オプション②自然環境（設問（17）～（18））</li><li>●事業者 オプション①地域環境活動（設問（11）～（13）） オプション②気候変動（設問（14）～（15）） オプション③食品ロス（設問（16）） オプション④プラスチックごみ（設問（17））</li></ul>

## (1) 市民アンケート調査項目

案	内容	設問の組み合わせ
A (案)	気候変動に比重をおいたもの	必須調査項目 + オプション①気候変動の設問 (15) (16) + オプション②自然環境の設問 (17)
B (案)	自然環境に比重をおいたもの	必須調査項目 + オプション①気候変動の設問 (15) + オプション②自然環境の設問 (17) (18)
C (案)	気候変動・自然環境均等としたもの	必須調査項目 + オプション①気候変動の設問 (15) + オプション②自然環境の設問 (17)

## (2) 事業者アンケート調査項目

案	内容	設問の組み合わせ
A (案)	地域環境活動に比重をおいたもの	必須調査項目 + オプション①地域環境活動
B (案)	気候変動に比重をおいたもの	必須調査項目 + オプション②気候変動
C (案)	循環型社会に比重をおいたもの	必須調査項目 + オプション③食品ロス + オプション④プラスチックごみ

## 6. アンケート票イメージ

別紙参照

以上

## 市民意識調査 設問一覧

### ■ 調査設問 (案) 1. 必須調査項目

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (属性)	(1) 年齢 あなたの年齢は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 10 歳代      2. 20 歳代      3. 30 歳代 4. 40 歳代      5. 50 歳代      6. 60 歳代 7. 70 歳以上	各年代の傾向を把握するための基礎情報。
必須 (属性)	(2) 居住年数 あなたは鎌ヶ谷市に何年住んでいますか。	SA (単数回答) 1. 2 年未満      2. 2 年-5 年      3. 5 年-9 年 4. 10 年-19 年      5. 20 年-29 年      6. 30 年以上	満足度について居住年数により傾向が異なるかを判断する基礎情報。
必須 (属性)	(3) 居住地域 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。 ※地域区分の目安の表を記載。	SA (単数回答) 1. 北部地域      2. 西部地域      3. 中央東地域 4. 中央地域      5. 東部地域      6. 南部地域	各地域の傾向を把握するための基礎情報。
必須 (属性)	(4) 住居形態 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 一戸建て (持ち家)      2. 一戸建て (借家) 3. 集合住宅 (持ち家)      4. 集合住宅 (借家) 5. 社宅・寮      6. その他	設備機器導入が可能か否かを判断する基礎情報。
必須 (属性)	(5) 世帯構成 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 単身世帯      2. 夫婦のみ      3. 二世帯世帯 4. 三世帯世帯      5. その他	取組状況について世帯構成により傾向が異なるかを判断する基礎情報。
必須 (属性)	(6) 車の保有台数 世帯で所有している車は何台ですか。	SA (単数回答) 1. なし      2. 1 台      3. 2 台 4. 3 台以上      5. その他	車に関する取組に該当するかを判断する基礎情報。

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (満足度)	<p>(7) 環境の満足度鎌ヶ谷市の環境について、日ごろどのように感じていますか。</p> <p>【項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①空気のきれいさ</li> <li>②近くの川や水辺のきれいさ</li> <li>③音や振動などのまちの静かさ</li> <li>④事業所等からの臭い(悪臭がしない)</li> <li>⑤自然のみどりの豊かさ</li> <li>⑥水辺環境の豊かさ</li> <li>⑦野生の動植物の身近さ</li> <li>⑧まちなかのみどり(街路樹、公園)の豊かさ</li> <li>⑨自然や水辺とふれあう機会の豊かさ(親水)</li> <li>⑩ゆとりのある空間(公園、広場)の多さ</li> <li>⑪まちの清潔さ</li> <li>⑫まちなかの美しさ</li> <li>⑬歩きやすさ・自転車の走りやすさ</li> <li>⑭公共交通機関の利用しやすさ</li> <li>⑮ごみの減量・リサイクル・分別の徹底状況</li> <li>⑯まちなかの省エネルギーの取組状況</li> <li>⑰太陽光など再生可能エネルギーの普及状況</li> <li>⑱熱中症対策への取組状況</li> <li>⑲水害や土砂災害などの被害防止への取組状況</li> <li>⑳環境に関する情報の知りやすさ・わかりやすさ</li> <li>㉑環境を学ぶ場の充実さ</li> <li>㉒環境活動ができる機会の多さ</li> </ul>	SA (単数回答) 満足、まあ満足、普通、やや不満、不満	現行計画の評価及び新計画の目標指標に活用。 満足5点、まあ満足4点、普通3点、やや不満2点、不満を1点とし、各項目に対する平均点を把握する。

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (環境行動)	(8) 環境に関して、普段あなたが取り組んでいることを教えてください。	MA (複数回答) 1. 消灯や冷暖房の温度設定の管理などの節電の取組 2. 洗濯に風呂の残り湯を使用したり、植物の水やりに雨水を使用するなどの節水の取組 3. マイバッグやマイボトルの持参 4. 生ごみを減らすために食材は使いきる 5. 生ごみや調理くずを堆肥にする 6. 空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの分別 7. 環境に優しい商品 (環境ラベル商品) などの購入 8. 油などを下水に流さないよう、家庭排水への配慮 9. 敷地内の植栽や緑のカーテンなど緑化活動 10. 近隣騒音 (ピアノなどの音漏れ) の防止 11. できるだけ徒歩や自転車、公共交通機関を使う 12. 環境にやさしいエコ・ドライブの実践 13. 特に何も心がけていない 14. その他	それぞれの実施率について、現行計画の評価及び新計画の目標指標に活用。
必須 (設備機器導入状況)	(9) 地球温暖化防止につながる次の項目について、導入しているものはありますか。 【項目】 ①住宅用太陽光発電システム ②住宅用太陽熱利用システム ③ペアガラスや二重サッシ等気密性の高い窓・サッシ ④壁、床、天井などの断熱 ⑤効率の良い給湯器 ⑥電力消費や待機電力の少ない家電製品 ⑦LEDなどの高効率照明 ⑧家庭用燃料電池システム (エネファーム) ⑨家庭用蓄電池システム ⑩HEMS (Home Energy Management System) ⑪再生可能エネルギー、自然エネルギーの電力 ⑫PHV (プラグイン・ハイブリッド・カー) 電気自動車 ⑬燃料電池自動車 (水素自動車) ⑭雨水浸透・貯留設備	SA (単数回答) 導入済み 導入検討中(予定含む) 予定はないが、関心はある 関心はない、又は該当しない	それぞれの導入率及び導入予定を、温室効果ガス排出量の削減ポテンシヤル(可能性量)の把握に活用。

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (施策)	(10) 市が重点的に取り組むべき施策 鎌ヶ谷市の環境をより良くするために、市が重点的に取り組むべき環境への対策は、どれだと思いますか。	MA (複数回答：5 つまで) 1. 大気、騒音・振動、悪臭などの公害対策 2. 土壌・地下水汚染や有害化学物質への対策 3. 河川等の水質改善、水循環の健全化 4. まちの緑化の推進 5. 公園や広場などが多いゆとりのあるまちづくり 6. ポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進 7. まちの景観の保全 8. 自然環境や水辺の環境保全 9. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり 10. 歩きやすく自転車が利用しやすいまちづくり 11. ごみの減量・分別やリサイクルの推進 12. 食品ロスの削減 13. プラスチックごみへの対策 14. 省エネルギーなどの温室効果ガス排出量の削減対策 15. 太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進 16. 気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の軽減、健康被害への対策 17. ヒートアイランド対策 18. 環境教育・環境学習の推進 19. 環境イベントや情報発信などによる意識啓発の推進 20. 市民や事業所が主体となって行う環境活動への支援 21. 特になし 22. その他	市民が特に関心を持っている項目の把握。 市の施策の検討へ活用。
必須 (残したい自然)	(11) 鎌ヶ谷市内の身近な自然や環境で、将来に残したい場所などを教えてください。具体的な地名とその理由を3 つまでご記入ください。	自由記述	市民が特に関心を持っている自然環境の把握。 保全検討へ活用。



区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (環境活動への参加)	(12) あなたは、これまでに環境に係わる活動に参加したことがありますか。 【項目】 ①地区の資源回収 ②公園や川などの地域の清掃活動 ③花植えや植樹などの地域の緑化活動 ④樹林や水辺などの自然環境の保全活動 ⑤環境に関する学習講座、講演会 ⑥地域の自然観察会 ⑦その他	SA (単数回答) 主催・開催したことがある 参加したことがある 参加したことはないが、今後参加したい 参加したことがない	環境活動の参加状況の把握に活用。
必須 (情報入手)	(13) 市が進めている環境に関する主な取組について、どのようなきっかけで情報を入手していますか。	MA (複数回答) 1. 広報かまがや 2. 鎌ヶ谷市のHPを閲覧したとき 3. 市施設を利用した際のチラシ等 4. 友人・知人から 5. 学校から 6. その他	情報発信戦略の検討に活用
必須 (情報入手)	(14) 上記以外で入手しやすい方法はありませんか。ご自由にご記入ください。	自由記述	伝わる情報戦略検討のアイデアの募集

## 2. オプション①気候変動

区分	設問	選択肢	設問の目的
オプション (気候変動)	(15) すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような気候変動の影響を知っていますか。 ※説明を別途記載。	MA (複数回答) 1. 猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること 2. 滝のように降る雨や、雨の降らない日が増えること 3. 台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること 4. 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること 5. 熱中症が増加すること 6. デング熱などの感染症が増加すること 7. 農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること 8. 渇水が増加すること 9. 野生生物や植物の生息域が変化すること 10. 山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること 11. すべて知らない	気候変動適応に関する情報提供。 新計画の目標指標に活用。
オプション (気候変動)	(16) 気候変動対策について、市が重点的に進めるべきだと思ふ施策は、どれだと思ひますか。	MA (複数回答：3つまで) 1. 気候変動に関する情報提供・PRの充実 2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実 3. 事業所の太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する優遇措置（税制等）の充実 4. 市施設や市内への再生可能エネルギーの活用 5. 太陽光や事業所排熱等エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり 6. 屋上緑化や壁面緑化など建物の緑化に対する助成等の充実 7. ごみの減量・資源化の推進 8. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり 9. 気候変動対策を積極的に活動している市民団体や事業所等を応援する制度 10. グリーンインフラの活用 11. 風水害（洪水、ゲリラ豪雨など）への対策強化 12. 熱中症・デング熱などの感染症対策 13. その他	気候変動対策検討への活用。

### 3. オプション②自然環境

区分	設問	選択肢	設問の目的
オプション (生物多様性)	(17) あなたは、生物多様性という言葉とその内容を知っていますか。 ※説明を別途記載。	SA (単数回答) 1. 知っており、内容もよく理解している 2. 聞いたことはあるが詳しい内容は知らなかった 3. 全く知らなかった (初めて知った)	生物多様性保全の取組の啓発。 新計画の目標指標に活用。
オプション (生物多様性)	(18) あなたは、生物多様性を守っていくためには、どのようなことが重要だと考えますか。	MA (複数回答：3つまで) 1. 生物多様性が豊かな優れた自然環境の保全 2. 河川や水路などの水辺の保全 3. 希少な動植物の生息・生育地の保全 4. カミツキガメ、ハクビシン等外来生物による生態系への影響の防止 5. 生物多様性の重要性やその保全に関する市民への普及啓発 6. 市民が自然と触れ合う機会・場をもっと設けること 7. 市民や市内事業者等が取り組む生物多様性の保全活動に対する支援 8. 特に取り組む必要はない 9. その他	生物多様性の取組検討への活用。

以上

## 事業者意識調査 設問一覧

### ■ 調査設問 (案)

#### 1. 必須調査項目

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (属性)	(1) 業種 貴事業所の業種は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 農林水産業 2. 建設業 3. 製造業 4. 電気・ガス・熱供給業 5. 情報通信業 6. 運輸業 7. 卸売・小売業 8. 金融・保険業 9. 不動産業 10. 飲食・宿泊業 11. 医療・福祉 12. 教育・学習支援業 13. サービス業 14. その他	業種別の傾向を把握するための基礎情報。
必須 (属性)	(2) 従業員規模 貴事業所の従業員規模は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 1~9人 2. 10~19人 3. 20~29人 5. 30~50人 6. 50~99人 7. 100人以上	従業員規模別の傾向を把握するための基礎情報。
必須 (属性)	(3) 所在地 貴事業所の所在地は、どこですか。 ※地域区分の目安の表を記載。	SA (単数回答) 1. 北部地域 2. 西部地域 3. 中央東地域 4. 中央地域 5. 東部地域 6. 南部地域	各地域の傾向を把握するための基礎情報。
必須 (属性)	(4) 事業所の建物の形態 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。	SA (単数回答) 1. 所有物件 (事業所独立) 2. 所有物件 (自宅と兼用) 3. 賃貸、テナント	設備機器導入が可能か否かを判断する基礎情報。
必須 (属性)	(5) 事業年数 貴事業所が鎌ヶ谷市で事業を始められてから何年になりますか。	SA (単数回答) 1. 5年未満 2. 5年~9年 3. 10年~19年 4. 20年~29年 5. 30年以上	事業年数により傾向が異なるかを判断する基礎情報。

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (環境活動)	<p>(6) 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。</p> <p>【項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 大気汚染防止 (設備等の設置など)</li> <li>② 排水対策の実施</li> <li>③ 防音対策の実施 (低騒音型機器の導入など)</li> <li>④ 悪臭防止対策の実施</li> <li>⑤ 有害物質の使用削減</li> <li>⑥ 事業所敷地内の緑化</li> <li>⑦ 事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生</li> <li>⑧ 温室効果ガス排出量の把握・抑制</li> <li>⑨ 特定フロンの使用削減</li> <li>⑩ 電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践</li> <li>⑪ 省エネルギー診断等の受診</li> <li>⑫ 水の有効利用 (雨水利用等)</li> <li>⑬ エコ・ドライブの実践</li> <li>⑭ 共同輸配送等の物流の合理化</li> <li>⑮ 廃棄物の減量化や有効利用、再利用</li> <li>⑯ 使用済み製品や容器等の回収</li> <li>⑰ 自社製品のリサイクル</li> <li>⑱ 環境にやさしい商品の開発</li> <li>⑲ ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS (環境マネジメントシステム) の導入</li> <li>⑳ 社員に対する環境教育の実施</li> <li>㉑ 環境情報の開示 (CSR レポート等)</li> <li>㉒ SBT (Science Based Targets 科学的根拠に基づいた排出削減目標) の認定取得</li> <li>㉓ RE100 (Renewable Energy 100%) への参画</li> <li>㉔ TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) への賛同</li> <li>㉕ その他</li> </ul>	<p>SA (単数回答)</p> <p>既に取り組んでいる            取組を検討中            取り組む予定はない            当社には該当しない</p>	<p>それぞれの実施率について、現行計画の評価及び新計画の目標指標に活用。</p>

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (設備機器導入状況)	(7) 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。 【項目】 ①LED などの高効率照明 ②高効率ボイラー、モーターなどの動力機 ③ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機 ④冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御 ⑤コージェネレーションシステム ⑥建築物の省エネ性能の向上 ⑦高効率な自家発電設備 ⑧BEMS (ビルエネルギーマネジメントシステム) ⑨PHV (プラグイン・ハイブリッド・カー) 電気自動車 ⑩燃料電池自動車 (水素自動車) ⑪太陽光発電システム ⑫蓄電池システム ⑬再生可能エネルギーなどを電源とした CO2 排出係数の低い電力会社の利用 ⑭カーボンオフセットの利用 (オフセット・クレジットの購入) ⑮その他	SA (単数回答) 導入済み 導入検討中 (予定含む) 導入予定はないが、関心はある 導入予定はない	それぞれの導入率及び導入予定を、温室効果ガス排出量の削減ポテンシャル (可塑性) の把握に活用。
必須 (環境活動の効果)	(8) 貴事業所において、環境活動に取り組んだことで得られた効果は何ですか。	MA (複数回答) 1. 企業イメージ・信用性の向上 2. 業務の効率化によるコスト削減 3. 提供している製品・サービスの品質向上 4. 提供している製品・サービスの売上向上 5. 従業員の環境意識の向上 6. 特に効果はない 7. その他	環境活動への取組意欲に関する情報把握。

区分	設問	選択肢	設問の目的
必須 (環境活動の課題)	(9) 貴事業所において、環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題であるとお考えですか。	MA (複数回答) 1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上 2. 取引先の環境に対する理解向上 3. 従業員の環境に対する理解向上 4. 環境に関する情報の不足 5. コスト的な問題 6. 人材不足 7. 環境活動推進のための組織体制の整備 8. 企業間の協力・連携体制 9. 課題は特にない 10. その他	環境活動を妨げる課題の把握。
必須 (望む行政サポート)	(10) 貴事業所が、環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等はありませんか。	MA (複数回答：3つまで) 1. 市のホームページや広報等での環境情報提供の充実 2. 事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催 3. 事業所の環境活動推進に対する融資や助成制度 4. 環境活動を実施している事業所への優遇措置 (税制等) 5. 事業所の環境活動をPRする場の提供 (イベントやキヤンペーンの実施) 6. 事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供 7. 産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備 8. 事業所が行うべき環境配慮指針 (ガイドライン) 作成 9. 特になし 10. その他	事業者が必要としている項目の把握。 市の施策の検討へ活用。

## 2. オプション①地域環境活動

区分	設問	選択肢	設問の目的
オプション (地域環境活動)	(11) 貴事業所では、地域社会の一員として、地域の環境のためにどのような取組をしていますか。	<p>MA (複数回答)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境に関する社会貢献的事業 (環境イベント、植樹など) を主催している</li> <li>2. 事業所周辺の清掃活動</li> <li>3. 地域の清掃、美化、緑化活動などへの参加・協力</li> <li>4. 地域の環境イベントなどへの参加・協力</li> <li>5. 従業員の環境に関するボランティア活動支援</li> <li>6. 環境保全団体等への支援や寄付</li> <li>7. 生物多様性の保全活動 (特定外来生物の駆除など)</li> <li>8. 特に取り組んでいない</li> <li>9. その他</li> </ol>	地域の環境活動への参画状況の把握。
オプション (地域環境活動)	(12) 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、市に協力、支援できる活動分野はありますか。	<p>MA (複数回答)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水辺や樹林など自然環境の保全対策</li> <li>2. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり</li> <li>3. ごみの減量・分別やリサイクルの推進</li> <li>4. 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策</li> <li>5. 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進</li> <li>6. 環境教育・環境学習の推進</li> <li>7. 環境イベントなどの参加</li> <li>8. 特になし</li> <li>9. その他</li> </ol>	事業所との連携による活動推進のための情報把握
オプション (地域環境活動)	(13) 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、市に協力、支援できる取組はありますか。	<p>MA (複数回答)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 寄付金、協賛金などの資金援助</li> <li>2. 社員の派遣などの人的労力の支援</li> <li>3. 自社製品の貸与、提供</li> <li>4. 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供</li> <li>5. 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供</li> <li>6. イベント企画、運営ノウハウの提供</li> <li>7. パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援</li> <li>8. 特になし</li> <li>9. その他</li> </ol>	事業所との連携による活動推進のための情報把握



### 3. オプション②気候変動

区分	設問	選択肢	設問の目的
オプション (気候変動)	(14) 脱炭素経営のことについて、知っていますか？ ※説明を別途記載。	SA (単数回答) 1. 知っており、内容もよく理解している 2. 聞いたことはあるが詳しい内容は知らなかった 3. 全く知らなかった (初めて知った)	脱炭素経営の取組の啓発。 新計画の目標指標に活用。
オプション (気候変動)	(15) 気候変動対策について、市が重点的に進めるべき だと思ふ施策は、どれだと思いますか。	MA (複数回答：3つまで) 1. 気候変動に関する情報提供・PRの充実 2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実 3. 事業所の太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する優遇措置 (税制等) の充実 4. 施設や市内への再生可能エネルギーの活用 5. 太陽光や事業所排熱等エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり 6. 屋上緑化や壁面緑化など建物の緑化に対する助成等の充実 7. ごみの減量・資源化の推進 8. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり 9. 気候変動対策を積極的に活動している市民団体や事業所等を応援する制度 10. グリーンインフラの活用 11. 風水害 (洪水、ゲリラ豪雨など) への対策強化 12. 熱中症・デング熱などの感染症対策 13. その他	気候変動対策検討への活用。

### 3. オプション③循環型社会

区分	設問	選択肢	設問の目的
オプション (食品ロス)	<p>(16) 食品ロス（フードロス）対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。</p> <p>【項目】</p> <p>①バラ売り・少量パックなどの販売をしている</p> <p>②行事の時期は予約販売をしている</p> <p>③賞味期限近の商品の値引きや還元をしている</p> <p>④商品の納品期限を緩和している</p> <p>⑤提供する料理を、小盛に選択できるようにしている</p> <p>⑥食べきれなかった料理の持ち帰りをできるようにしている</p> <p>⑦食品ロスの量を把握している</p> <p>⑧フードバンクに寄贈している</p> <p>⑨その他</p>	<p>SA（単数回答）</p> <p>既に取り組んでいる 取組を検討中</p> <p>取り組む予定はない 当社には該当しない</p>	<p>食品ロス対策の取組状況の把握。対策検討への活用。</p>
オプション (プラスチックごみ)	<p>(17) プラスチックごみ対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。</p> <p>【項目】</p> <p>①マイバッグの利用推奨</p> <p>②マイボトル（タンブラー）の利用推奨</p> <p>③プラスチック製カップの廃止、代替品への転換</p> <p>④プラスチック製ストローの廃止、代替品への転換</p> <p>⑤使い捨てプラスチックスプーン・フォークの提供廃止、代替品への転換</p> <p>⑥製品・容器へのプラスチック使用量の削減</p> <p>⑦製品・容器へのリサイクルプラスチックの使用</p> <p>⑧廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再生化</p> <p>⑨その他</p>	<p>SA（単数回答）</p> <p>既に取り組んでいる 取組を検討中</p> <p>取り組む予定はない 当社には該当しない</p>	<p>プラスチックごみ対策の取組状況の把握。対策検討への活用。</p>

以上

## 鎌ケ谷市の環境についての市民アンケート調査

市民の皆様には、日ごろより、鎌ケ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ケ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ケ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様から、住んでいる地域の環境の満足度や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ケ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 市内に在住する満18歳以上の2,000人の方を無作為に抽出し、無記名でご回答をお願いしています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、回答いただいた方の個人情報や特定のデータが公表されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、●月●日(●)までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ケ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ケ谷市新鎌ケ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆あなたのことについて、お伺いします◆

問1 あなたの年齢は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 10歳代  | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代  | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳以上 |         |         |

問2 あなたは鎌ヶ谷市に何年住んでいますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 1. 2年未満    | 2. 2年-5年   | 3. 5年-9年 |
| 4. 10年-19年 | 5. 20年-29年 | 6. 30年以上 |

問3 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※お住まいの地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、栗野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあって、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、栗野等を含み、市の北西にあって、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問4 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 一戸建て（持ち家） | 2. 一戸建て（借家） | 3. 集合住宅（持ち家） |
| 4. 集合住宅（借家）  | 5. 社宅・寮     | 6. その他（ ）    |

問5 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| 1. 単身世帯  | 2. 夫婦のみ   | 3. 二世帯世帯 |
| 4. 三世帯世帯 | 5. その他（ ） |          |

問6 世帯で所有している車は何台ですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 1. なし   | 2. 1台     | 3. 2台 |
| 4. 3台以上 | 5. その他（ ） |       |

◆鎌ケ谷市の環境についてお伺いします◆

問7 鎌ケ谷市の環境について、日ごろどのように感じていますか。各項目の満足度について、あてはまる番号 1~5の中から1つだけ○で囲んでください。

項目	日ごろ感じる満足度				
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
記入例 ⇒	5	4	③	2	1
① 空気のきれいさ	5	4	3	2	1
② 近くの川や水辺のきれいさ	5	4	3	2	1
③ 音や振動などのまちの静かさ	5	4	3	2	1
④ 事業所等からの臭い（悪臭がしない）	5	4	3	2	1
⑤ 自然のみどりの豊かさ	5	4	3	2	1
⑥ 水辺環境の豊かさ	5	4	3	2	1
⑦ 野生の動植物の身近さ	5	4	3	2	1
⑧ まちなかのみどり(街路樹、公園)の豊かさ	5	4	3	2	1
⑨ 自然や水辺とふれあう機会の豊かさ(親水)	5	4	3	2	1
⑩ ゆとりのある空間（公園、広場）の多さ	5	4	3	2	1
⑪ まちの清潔さ	5	4	3	2	1
⑫ まちなみの美しさ	5	4	3	2	1
⑬ 歩きやすさ・自転車の走りやすさ	5	4	3	2	1
⑭ 公共交通機関の利用しやすさ	5	4	3	2	1
⑮ ごみの減量・リサイクル・分別の徹底状況	5	4	3	2	1
⑯ まちなかの省エネルギーの取組状況	5	4	3	2	1
⑰ 太陽光など再生可能エネルギーの普及状況	5	4	3	2	1
⑱ 熱中症対策への取組状況	5	4	3	2	1
⑲ 水害や土砂災害などの被害防止への取組状況	5	4	3	2	1
⑳ 環境に関する情報の知りやすさ・わかりやすさ	5	4	3	2	1
㉑ 環境を学ぶ場の充実さ	5	4	3	2	1
㉒ 環境活動ができる機会の多さ	5	4	3	2	1



◆気候変動対策についてお伺いします◆

問 10 気候変動対策につながる次の項目について、導入しているものはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	予定はないが、関心 はある	関心はない、又は該 当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4
②	住宅用太陽熱利用システム	1	2	3	4
③	ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	1	2	3	4
④	壁、床、天井などの断熱	1	2	3	4
⑤	エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	1	2	3	4
⑥	電力消費や待機電力の少ない家電製品	1	2	3	4
⑦	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
⑧	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	1	2	3	4
⑨	家庭用蓄電池システム	1	2	3	4
⑩	HEMS（Home Energy Management System）※	1	2	3	4
⑪	再生可能エネルギー、自然エネルギーの電力	1	2	3	4
⑫	排出ガスが少なく燃費の良い自動車	1	2	3	4
⑬	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）または電気自動車	1	2	3	4
⑭	燃料電池自動車（水素自動車）	1	2	3	4
⑮	雨水浸透・貯留設備	1	2	3	4

※「ホームエネルギーマネジメントシステム」の略で、家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。

問 11 すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような**気候変動の影響**を知っていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること
2. 豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること
3. 台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること
4. 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること
5. 熱中症が増加すること
6. デング熱などの感染症が増加すること
7. 農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること
8. 渇水が増加すること
9. 野生生物や植物の生息域が変化すること
10. 山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること
11. すべて知らない

#### 身近な気候変動の影響

##### ●洪水・豪雨

千葉県では、令和元年房総半島台風（台風第15号）や東日本台風（台風第19号）、令和元年10月25日の大雨など、暴風や豪雨に伴う被害が近年多発しており、気候変動に伴う風水害への備えが必要となっています。

##### ●熱中症

気温の上昇だけでなく、熱中症に注意すべき時期も長くなっています。2010（平成22）年には日本全国の熱中症による死亡者数が約1,700人と過去最多を記録し、2018（平成30）年の熱中症搬送者数は95,000人を超え、過去最多となっています。

問 12 **気候変動対策**について、**市が重点的に進めるべき施策**は、どれだと思いますか。あてはまる番号を5つまで○で囲んでください。

1. 気候変動に関する情報提供・PRの充実
2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実
3. 事業所の太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する優遇措置（税制等）の充実
4. 市施設や市内への再生可能エネルギーの活用
5. 太陽光や事業所排熱等エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり
6. 屋上緑化や壁面緑化など建物の緑化に対する助成等の充実
7. ごみの減量・資源化の推進
8. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり
9. 気候変動対策を積極的に活動している市民団体や事業所等を応援する制度
10. グリーンインフラの活用
11. 風水害（洪水、ゲリラ豪雨など）への対策強化
12. 熱中症・デング熱などの感染症対策
13. その他（ )





問 15 鎌ヶ谷市内の身近な自然や環境で、**将来に残したい場所**などを教えてください。具体的な地名とその理由を3つまでご記入ください。

地名	理由
例) 貝柄山公園	池の生きものや緑に身近にふれあえる。

**◆市の環境の情報入手方法についてお伺いします◆**

問 16 市が進めている環境に関する主な取組について、**どのようなきっかけで情報を入手**していますか。あてはまる番号をすべてを○で囲んでください。

1. 広報かまがや
2. 鎌ヶ谷市のHPを閲覧したとき
3. 市施設を利用した際のチラシ等
4. 友人・知人から
5. 学校から
6. その他 ( )

問 17 上記以外で入手しやすい方法はありますか。ご自由にご記入ください。

**◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆**

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
 本調査票を返信用封筒に入れ、  
 令和3年〇月〇日(〇)までにご投函ください。

## 鎌ケ谷市の環境についての市民アンケート調査

市民の皆様には、日ごろより、鎌ケ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ケ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ケ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様から、住んでいる地域の環境の満足度や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ケ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 市内に在住する満18歳以上の2,000人の方を無作為に抽出し、無記名でご回答をお願いしています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、回答いただいた方の個人情報や特定のデータが公表されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、●月●日(●)までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ケ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ケ谷市新鎌ケ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆あなたのことについて、お伺いします◆

問1 あなたの年齢は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 10歳代  | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代  | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳以上 |         |         |

問2 あなたは鎌ヶ谷市に何年住んでいますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 1. 2年未満    | 2. 2年-5年   | 3. 5年-9年 |
| 4. 10年-19年 | 5. 20年-29年 | 6. 30年以上 |

問3 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※お住まいの地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、栗野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあって、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、栗野等を含み、市の北西にあって、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問4 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 一戸建て（持ち家） | 2. 一戸建て（借家） | 3. 集合住宅（持ち家） |
| 4. 集合住宅（借家）  | 5. 社宅・寮     | 6. その他（ ）    |

問5 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| 1. 単身世帯  | 2. 夫婦のみ   | 3. 二世帯世帯 |
| 4. 三世帯世帯 | 5. その他（ ） |          |

問6 世帯で所有している車は何台ですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 1. なし   | 2. 1台     | 3. 2台 |
| 4. 3台以上 | 5. その他（ ） |       |

◆鎌ヶ谷市の環境についてお伺いします◆

問7 鎌ヶ谷市の環境について、日ごろどのように感じていますか。各項目の満足度について、あてはまる番号 1~5の中から1つだけ○で囲んでください。

項目		日ごろ感じる満足度				
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
記入例 ⇒		5	4	③	2	1
①	空気のきれいさ	5	4	3	2	1
②	近くの川や水辺のきれいさ	5	4	3	2	1
③	音や振動などのまちの静かさ	5	4	3	2	1
④	事業所等からの臭い（悪臭がしない）	5	4	3	2	1
⑤	自然のみどりの豊かさ	5	4	3	2	1
⑥	水辺環境の豊かさ	5	4	3	2	1
⑦	野生の動植物の身近さ	5	4	3	2	1
⑧	まちなかのみどり(街路樹、公園)の豊かさ	5	4	3	2	1
⑨	自然や水辺とふれあう機会の豊かさ(親水)	5	4	3	2	1
⑩	ゆとりのある空間（公園、広場）の多さ	5	4	3	2	1
⑪	まちの清潔さ	5	4	3	2	1
⑫	まちなみの美しさ	5	4	3	2	1
⑬	歩きやすさ・自転車の走りやすさ	5	4	3	2	1
⑭	公共交通機関の利用しやすさ	5	4	3	2	1
⑮	ごみの減量・リサイクル・分別の徹底状況	5	4	3	2	1
⑯	まちなかの省エネルギーの取組状況	5	4	3	2	1
⑰	太陽光など再生可能エネルギーの普及状況	5	4	3	2	1
⑱	熱中症対策への取組状況	5	4	3	2	1
⑲	水害や土砂災害などの被害防止への取組状況	5	4	3	2	1
⑳	環境に関する情報の知りやすさ・わかりやすさ	5	4	3	2	1
㉑	環境を学ぶ場の充実さ	5	4	3	2	1
㉒	環境活動ができる機会の多さ	5	4	3	2	1



◆気候変動対策についてお伺いします◆

問 10 気候変動対策につながる次の項目について、導入しているものはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	予定はないが、関心 はある	関心はない、又は該 当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4
②	住宅用太陽熱利用システム	1	2	3	4
③	ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	1	2	3	4
④	壁、床、天井などの断熱	1	2	3	4
⑤	エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	1	2	3	4
⑥	電力消費や待機電力の少ない家電製品	1	2	3	4
⑦	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
⑧	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	1	2	3	4
⑨	家庭用蓄電池システム	1	2	3	4
⑩	HEMS（Home Energy Management System）※	1	2	3	4
⑪	再生可能エネルギー、自然エネルギーの電力	1	2	3	4
⑫	排出ガスが少なく燃費の良い自動車	1	2	3	4
⑬	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー） または電気自動車	1	2	3	4
⑭	燃料電池自動車（水素自動車）	1	2	3	4
⑮	雨水浸透・貯留設備	1	2	3	4

※「ホームエネルギーマネジメントシステム」の略で、家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。

問 11 すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような**気候変動の影響**を知っていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること
2. 豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること
3. 台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること
4. 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること
5. 熱中症が増加すること
6. デング熱などの感染症が増加すること
7. 農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること
8. 濁水が増加すること
9. 野生生物や植物の生息域が変化すること
10. 山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること
11. すべて知らない

#### 身近な気候変動の影響

##### ●洪水・豪雨

千葉県では、令和元年房総半島台風（台風第 15 号）や東日本台風（台風第 19 号）、令和元年 10 月 25 日の大雨など、暴風や豪雨に伴う被害が近年多発しており、気候変動に伴う風水害への備えが必要となっています。

##### ●熱中症

気温の上昇だけでなく、熱中症に注意すべき時期も長くなっています。2010（平成 22）年には日本全国の熱中症による死亡者数が約 1,700 人と過去最多を記録し、2018（平成 30）年の熱中症搬送者数は 95,000 人を超え、過去最多となっています。

### ◆生物多様性についてお伺いします◆

#### 生物多様性とは？

生物多様性とは、すべての生き物の「個性」と「つながり」であり、遺伝子の多様性、種の多様性、生態系の多様性の 3 つのレベルがあります。生物多様性のたくさんの恵みによって、私たち人間を含む生きものの「いのち」と「暮らし」が支えられています。

問 12 あなたは、**生物多様性という言葉とその内容**を知っていましたか。以下の 1～4 の項目のうち、あてはまる番号を 1 つだけ選んで○で囲んでください。

1. 知っており、内容もよく理解している
2. 聞いたことはあるが詳しい内容は知らなかった
3. 全く知らなかった（初めて知った）



問 13 あなたは、**生物多様性を守っていくためには、どのようなことが重要**だと考えますか。  
あてはまる番号を3つまで○で囲んで下さい。

1. 生物多様性が豊かな優れた自然環境の保全
2. 河川や水路などの水辺の保全
3. 希少な動植物の生息・生育地の保全
4. カミツキガメ、ハクビシン等外来生物による生態系への影響の防止
5. 生物多様性の重要性やその保全に関する市民への普及啓発
6. 市民が自然と触れ合う機会・場をもっと設けること
7. 市民や市内事業者等が取り組む生物多様性の保全活動に対する支援
8. 特に取り組む必要はない
9. その他 ( )

◆**鎌ヶ谷市の将来の環境についてお伺いします**◆

問 14 鎌ヶ谷市の環境をより良くするために、**市が重点的に取り組むべき環境への対策は、**  
どれだと思いますか。あてはまる番号を5つまで○で囲んでください。

1. 大気、騒音・振動、悪臭などの公害対策
2. 土壌・地下水汚染や有害化学物質への対策
3. 河川等の水質改善、水循環の健全化
4. まちの緑化の推進
5. 公園や広場などが多いゆとりのあるまちづくり
6. ポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進
7. まちの景観の保全
8. 自然環境や水辺の環境保全
9. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり
10. 歩きやすく自転車が利用しやすいまちづくり
11. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
12. 食品ロスの削減
13. プラスチックごみへの対策
14. 省エネルギーなどの温室効果ガス排出量の削減対策
15. 太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進
16. 気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の軽減、健康被害への対策
17. ヒートアイランド対策
18. 環境教育・環境学習の推進
19. 環境イベントや情報発信などによる意識啓発の推進
20. 市民や事業所が主体となっていく環境活動への支援
21. 特になし
22. その他 ( )

問 15 鎌ヶ谷市内の身近な自然や環境で、**将来に残したい場所**などを教えてください。具体的な地名とその理由を3つまでご記入ください。

地名	理由
例) 貝柄山公園	池の生きものや緑に身近にふれあえる。

**◆市の環境の情報入手方法についてお伺いします◆**

問 16 市が進めている環境に関する主な取組について、**どのようなきっかけで情報を入手**していますか。あてはまる番号をすべてを○で囲んでください。

1. 広報かまがや
2. 鎌ヶ谷市のHPを閲覧したとき
3. 市施設を利用した際のチラシ等
4. 友人・知人から
5. 学校から
6. その他 ( )

問 17 上記以外で入手しやすい方法はありますか。ご自由にご記入ください。

**◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆**

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
 本調査票を返信用封筒に入れ、  
**令和3年〇月〇日(〇)までにご投函ください。**

## 鎌ケ谷市の環境についての市民アンケート調査

市民の皆様には、日ごろより、鎌ケ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ケ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ケ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様から、住んでいる地域の環境の満足度や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ケ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 市内に在住する満18歳以上の2,000人の方を無作為に抽出し、無記名でご回答をお願いしています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、回答いただいた方の個人情報や特定のデータが公表されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、●月●日(●)までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ケ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ケ谷市新鎌ケ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆あなたのことについて、お伺いします◆

問1 あなたの年齢は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 10歳代  | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代  | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳以上 |         |         |

問2 あなたは鎌ヶ谷市に何年住んでいますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 1. 2年未満    | 2. 2年-5年   | 3. 5年-9年 |
| 4. 10年-19年 | 5. 20年-29年 | 6. 30年以上 |

問3 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※お住まいの地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、栗野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあって、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、栗野等を含み、市の北西にあって、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問4 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 一戸建て（持ち家） | 2. 一戸建て（借家） | 3. 集合住宅（持ち家） |
| 4. 集合住宅（借家）  | 5. 社宅・寮     | 6. その他（ ）    |

問5 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| 1. 単身世帯  | 2. 夫婦のみ   | 3. 二世帯世帯 |
| 4. 三世帯世帯 | 5. その他（ ） |          |

問6 世帯で所有している車は何台ですか。あてはまる番号に○で囲んでください。

- |         |           |       |
|---------|-----------|-------|
| 1. なし   | 2. 1台     | 3. 2台 |
| 4. 3台以上 | 5. その他（ ） |       |

◆鎌ヶ谷市の環境についてお伺いします◆

問7 鎌ヶ谷市の環境について、日ごろどのように感じていますか。各項目の満足度について、あてはまる番号 1~5の中から1つだけ○で囲んでください。

項目		日ごろ感じる満足度				
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
記入例 ⇒		5	4	③	2	1
①	空気のきれいさ	5	4	3	2	1
②	近くの川や水辺のきれいさ	5	4	3	2	1
③	音や振動などのまちの静かさ	5	4	3	2	1
④	事業所等からの臭い（悪臭がしない）	5	4	3	2	1
⑤	自然のみどりの豊かさ	5	4	3	2	1
⑥	水辺環境の豊かさ	5	4	3	2	1
⑦	野生の動植物の身近さ	5	4	3	2	1
⑧	まちなかのみどり(街路樹、公園)の豊かさ	5	4	3	2	1
⑨	自然や水辺とふれあう機会の豊かさ(親水)	5	4	3	2	1
⑩	ゆとりのある空間（公園、広場）の多さ	5	4	3	2	1
⑪	まちの清潔さ	5	4	3	2	1
⑫	まちなみの美しさ	5	4	3	2	1
⑬	歩きやすさ・自転車の走りやすさ	5	4	3	2	1
⑭	公共交通機関の利用しやすさ	5	4	3	2	1
⑮	ごみの減量・リサイクル・分別の徹底状況	5	4	3	2	1
⑯	まちなかの省エネルギーの取組状況	5	4	3	2	1
⑰	太陽光など再生可能エネルギーの普及状況	5	4	3	2	1
⑱	熱中症対策への取組状況	5	4	3	2	1
⑲	水害や土砂災害などの被害防止への取組状況	5	4	3	2	1
⑳	環境に関する情報の知りやすさ・わかりやすさ	5	4	3	2	1
㉑	環境を学ぶ場の充実さ	5	4	3	2	1
㉒	環境活動ができる機会の多さ	5	4	3	2	1



◆気候変動対策についてお伺いします◆

問 10 気候変動対策につながる次の項目について、導入しているものはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	予定はないが、関心 はある	関心はない、又は該 当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4
②	住宅用太陽熱利用システム	1	2	3	4
③	ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	1	2	3	4
④	壁、床、天井などの断熱	1	2	3	4
⑤	エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	1	2	3	4
⑥	電力消費や待機電力の少ない家電製品	1	2	3	4
⑦	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
⑧	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	1	2	3	4
⑨	家庭用蓄電池システム	1	2	3	4
⑩	HEMS（Home Energy Management System）※	1	2	3	4
⑪	再生可能エネルギー、自然エネルギーの電力	1	2	3	4
⑫	排出ガスが少なく燃費の良い自動車	1	2	3	4
⑬	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）または電気自動車	1	2	3	4
⑭	燃料電池自動車（水素自動車）	1	2	3	4
⑮	雨水浸透・貯留設備	1	2	3	4

※「ホームエネルギーマネジメントシステム」の略で、家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。

問 11 すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、どのような**気候変動の影響**を知っていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること
2. 豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること
3. 台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること
4. 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること
5. 熱中症が増加すること
6. デング熱などの感染症が増加すること
7. 農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること
8. 渇水が増加すること
9. 野生生物や植物の生息域が変化すること
10. 山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること
11. すべて知らない

#### 身近な気候変動の影響

##### ●洪水・豪雨

千葉県では、令和元年房総半島台風（台風第15号）や東日本台風（台風第19号）、令和元年10月25日の大雨など、暴風や豪雨に伴う被害が近年多発しており、気候変動に伴う風水害への備えが必要となっています。

##### ●熱中症

気温の上昇だけでなく、熱中症に注意すべき時期も長くなっています。2010（平成22）年には日本全国の熱中症による死亡者数が約1,700人と過去最多を記録し、2018（平成30）年の熱中症搬送者数は95,000人を超え、過去最多となっています。

### ◆生物多様性についてお伺いします◆

#### 生物多様性とは？

生物多様性とは、すべての生き物の「個性」と「つながり」であり、遺伝子の多様性、種の多様性、生態系の多様性の3つのレベルがあります。生物多様性のたくさんの恵みによって、私たち人間を含む生きものの「いのち」と「暮らし」が支えられています。

問 12 あなたは、**生物多様性という言葉とその内容**を知っていましたか。以下の1～4の項目のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで○で囲んでください。

1. 知っており、内容もよく理解している
2. 聞いたことはあるが詳しい内容は知らなかった
3. 全く知らなかった（初めて知った）





◆市の環境の情報入手方法についてお伺いします◆

問 15 市が進めている環境に関する主な取組について、どのようなきっかけで情報を入手していますか。あてはまる番号をすべてを○で囲んでください。

1. 広報かまがや
2. 鎌ヶ谷市のHPを閲覧したとき
3. 市施設を利用した際のチラシ等
4. 友人・知人から
5. 学校から
6. その他 ( )

問 16 上記以外で入手しやすい方法がありますか。ご自由にご記入ください。

◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査票を返信用封筒に入れ、  
令和3年〇月〇日(〇)までにご投函ください。

## 鎌ケ谷市の環境についての事業者アンケート調査

事業者の皆様には、日ごろより、鎌ケ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ケ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ケ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ケ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 鎌ケ谷市内の事業所から200事業所を無作為に抽出しています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、貴事業所が特定されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、**●月●日(●)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ケ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ケ谷市新鎌ケ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆貴事業所のことについてお伺いします◆

問1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を1つだけ○（兼業の場合、売上げの割合が高いもの）で囲んでください。

- |           |            |           |               |
|-----------|------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業  | 2. 建設業     | 3. 製造業    | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業  | 6. 運輸業     | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業     |
| 9. 不動産業   | 10. 飲食・宿泊業 | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業  |
| 13. サービス業 | 14. その他（ ） |           |               |

問2 貴事業所の従業員規模について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 1～9人   | 2. 10～19人 | 3. 20～29人 |
| 5. 30～50人 | 6. 50～99人 | 7. 100人以上 |

問3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、粟野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあつて、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、粟野等を含み、市の北西にあつて、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。

- |                |                |            |
|----------------|----------------|------------|
| 1. 所有物件（事業所独立） | 2. 所有物件（自宅と兼用） | 3. 賃貸、テナント |
|----------------|----------------|------------|

問5 貴事業所が鎌ヶ谷市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を1つだけ○で囲んで下さい。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 5年未満    | 2. 5年～9年 | 3. 10年～19年 |
| 4. 20年～29年 | 5. 30年以上 |            |

◆貴事業所の環境活動についてお伺いします◆

問6-1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

項 目		既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
②	排水対策の実施	1	2	3	4
③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤	有害物質の使用削減	1	2	3	4
⑥	事業所敷地内の緑化	1	2	3	4
⑦	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	1	2	3	4
⑧	温室効果ガス排出量の把握・抑制	1	2	3	4
⑨	特定フロンの使用削減	1	2	3	4
⑩	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	1	2	3	4
⑪	省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4
⑫	水の有効利用（雨水利用等）	1	2	3	4
⑬	エコ・ドライブの実践	1	2	3	4
⑭	共同輸配送等の物流の合理化	1	2	3	4
⑮	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	1	2	3	4
⑯	使用済み製品や容器等の回収	1	2	3	4
⑰	自社製品のリサイクル	1	2	3	4
⑱	環境にやさしい商品の開発	1	2	3	4
⑲	ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4
⑳	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4
㉑	環境情報の開示（CSR レポート等）	1	2	3	4
㉒	SBT（Science Based Targets 科学的根拠に基づいた排出削減目標）の認定取得	1	2	3	4
㉓	RE100（Renewable Energy 100%）への参画	1	2	3	4
㉔	TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同	1	2	3	4

問6-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

--

問7 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1～4の中から**1つだけ**○で囲んでください。

	項 目	導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	導入予定は ない
	記入例 ⇒	①	2	3	4
①	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
②	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
③	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4
④	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑤	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑥	建築物の省エネ性能の向上	1	2	3	4
⑦	高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑧	BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)	1	2	3	4
⑨	PHV(プラグイン・ハイブリッド・カー)及び電気自動車	1	2	3	4
⑩	燃料電池自動車(水素自動車)	1	2	3	4
⑪	太陽光発電システム	1	2	3	4
⑫	蓄電池システム	1	2	3	4
⑬	再生可能エネルギーなどを電源としたCO <sub>2</sub> 排出係数の低い電力会社の利用	1	2	3	4
⑭	カーボンオフセットの利用(オフセット・クレジットの購入)	1	2	3	4
⑮	その他( )	1	2	3	4

問8 貴事業所において、**環境活動に取り組んだことで得られた効果**は何ですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上
2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上
4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上
6. 特に効果はない
7. その他 ( )

問9 貴事業所において、**環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題**であるとお考えですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上
2. 取引先の環境に対する理解向上
3. 従業員の環境に対する理解向上
4. 環境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 環境活動推進のための組織体制の整備
8. 企業間の協力・連携体制
9. 課題は特になし
10. その他 ( )

問10 貴事業所が、**環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等**はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 市のホームページや広報等での環境情報提供の充実
2. 事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催
3. 事業所の環境活動推進に対しての融資や助成制度
4. 環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）
5. 事業所の環境活動をPRする場の提供（イベントやキャンペーンの実施）
6. 事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供
7. 産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備
8. 事業所が行うべき環境配慮指針（ガイドライン）の作成
9. 特になし
10. その他 ( )

問 11 貴事業所では、地域社会の一員として、**地域の環境のためにどのような取組**をしていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 環境に関する社会貢献的事業（環境イベント、植樹など）を主催している
2. 事業所周辺の清掃活動
3. 地域の清掃、美化、緑化活動などへの参加・協力
4. 地域の環境イベントなどへの参加・協力
5. 従業員の環境に関するボランティア活動支援
6. 環境保全団体等への支援や寄付
7. 近隣地域への環境情報提供
8. 生物多様性の保全活動（特定外来生物の駆除など）
9. 特に取り組んでいない
10. その他（ )

問 12 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる活動分野**はありますか。当てはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 水辺や樹林など自然環境の保全対策
2. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり
3. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
4. 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策
5. 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進
6. 環境教育・環境学習の推進
7. 環境イベントなどの参加
8. 特になし
9. その他（ )

問 13 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる取組**はありますか。当てはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 寄付金、協賛金などの資金援助
2. 社員の派遣などの人的労力の支援
3. 自社製品の貸与、提供
4. 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供
5. 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供
6. イベント企画、運営ノウハウの提供
7. パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援
8. 特になし
9. その他（ )



◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

--

**アンケートの質問は以上となります。  
ご協力いただき、ありがとうございました。  
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、  
令和3年〇月〇日（〇）までにご投函ください。**

今後、市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、より多くの方から広くご意見を伺う機会を設けたいと考えています。

ご関心のある事業所様は、お差支えのない範囲で下記にご連絡先をご記入ください。  
市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：

② 御担当部署・御担当者：

③ 所在地：

④ ご連絡先（e-mail）：

## 鎌ヶ谷市の環境についての事業者アンケート調査

事業者の皆様には、日ごろより、鎌ヶ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ヶ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ヶ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ヶ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 鎌ヶ谷市内の事業所から200事業所を無作為に抽出しています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、貴事業所が特定されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、**●月●日(●)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ヶ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆ 貴事業所のことについてお伺いします ◆

問 1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を 1つだけ○ (兼業の場合、売上げの割合が 高いもの) で囲んでください。

- |           |             |           |               |
|-----------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業  | 2. 建設業      | 3. 製造業    | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業  | 6. 運輸業      | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業     |
| 9. 不動産業   | 10. 飲食・宿泊業  | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業  |
| 13. サービス業 | 14. その他 ( ) |           |               |

問 2 貴事業所の従業員規模について、あてはまる番号を 1つだけ○ で囲んでください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 1～9人   | 2. 10～19人 | 3. 20～29人 |
| 5. 30～50人 | 6. 50～99人 | 7. 100人以上 |

問 3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を 1つだけ○ で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、粟野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあつて、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、粟野等を含み、市の北西にあつて、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問 4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を 1つだけ○ で囲んでください。

- |                 |                 |            |
|-----------------|-----------------|------------|
| 1. 所有物件 (事業所独立) | 2. 所有物件 (自宅と兼用) | 3. 賃貸、テナント |
|-----------------|-----------------|------------|

問 5 貴事業所が鎌ヶ谷市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を 1つだけ○ で囲んで下さい。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 5年未満    | 2. 5年～9年 | 3. 10年～19年 |
| 4. 20年～29年 | 5. 30年以上 |            |

◆貴事業所の環境活動についてお伺いします◆

問6-1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

項 目		既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
②	排水対策の実施	1	2	3	4
③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤	有害物質の使用削減	1	2	3	4
⑥	事業所敷地内の緑化	1	2	3	4
⑦	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	1	2	3	4
⑧	温室効果ガス排出量の把握・抑制	1	2	3	4
⑨	特定フロンの使用削減	1	2	3	4
⑩	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	1	2	3	4
⑪	省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4
⑫	水の有効利用（雨水利用等）	1	2	3	4
⑬	エコ・ドライブの実践	1	2	3	4
⑭	共同輸配送等の物流の合理化	1	2	3	4
⑮	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	1	2	3	4
⑯	使用済み製品や容器等の回収	1	2	3	4
⑰	自社製品のリサイクル	1	2	3	4
⑱	環境にやさしい商品の開発	1	2	3	4
⑲	ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4
⑳	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4
㉑	環境情報の開示（CSR レポート等）	1	2	3	4
㉒	SBT（Science Based Targets 科学的根拠に基づいた排出削減目標）の認定取得	1	2	3	4
㉓	RE100（Renewable Energy 100%）への参画	1	2	3	4
㉔	TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同	1	2	3	4

問6-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

--

問7 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1～4の中から 1つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	導入予定は ない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
②	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
③	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4
④	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑤	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑥	建築物の省エネ性能の向上	1	2	3	4
⑦	高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑧	BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)	1	2	3	4
⑨	PHV(プラグイン・ハイブリッド・カー)及び電気自動車	1	2	3	4
⑩	燃料電池自動車(水素自動車)	1	2	3	4
⑪	太陽光発電システム	1	2	3	4
⑫	蓄電池システム	1	2	3	4
⑬	再生可能エネルギーなどを電源としたCO <sub>2</sub> 排出係数の低い電力会社の利用	1	2	3	4
⑭	カーボンオフセットの利用(オフセット・クレジットの購入)	1	2	3	4
⑮	その他( )	1	2	3	4

問8 貴事業所において、**環境活動に取り組んだことで得られた効果**は何ですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上
2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上
4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上
6. 特に効果はない
7. その他 ( )

問9 貴事業所において、**環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題**であるとお考えですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上
2. 取引先の環境に対する理解向上
3. 従業員の環境に対する理解向上
4. 環境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 環境活動推進のための組織体制の整備
8. 企業間の協力・連携体制
9. 課題は特にない
10. その他 ( )

問10 貴事業所が、**環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等**はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 市のホームページや広報等での環境情報提供の充実
2. 事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催
3. 事業所の環境活動推進に対しての融資や助成制度
4. 環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）
5. 事業所の環境活動をPRする場の提供（イベントやキャンペーンの実施）
6. 事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供
7. 産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備
8. 事業所が行うべき環境配慮指針（ガイドライン）の作成
9. 特になし
10. その他 ( )

◆気候変動についてお伺いします◆

問 11 日本では、「2050年までのカーボンニュートラル」を目指すとともに、地球温暖化対策を新たな成長戦略として位置づけ、取組を加速することとしています。事業所では**脱炭素経営**への転換が求められています。**脱炭素経営**のことについて、知っていますか？あてはまる番号を 1つだけ選んで、○で囲んでください。

1. 知っており、内容もよく理解している
2. 聞いたことはあるが詳しい内容は知らなかった
3. 全く知らなかった（初めて知った）

**脱炭素経営とは？**

脱炭素経営とは、事業所から排出される温室効果ガスを実質ゼロに近づけ、カーボンニュートラル<sup>\*</sup>を目指すことです。国内外において、事業者の格付けや投資家及び消費者からの信用・支持の基準としても注目されており、これらは大企業のみではなく、サプライチェーン全体として取り組むことが必要とされています。地域の事業者においても、資金調達（融資、補助金等）でのメリットがあるほか、法改正に伴い対応が迫られることが予想されます。持続的な企業経営と競争力確保のためにも、今後取り組むべきものとして求められています。

環境省のホームページに、脱炭素経営推進のための各種ガイドブックが掲載されています。  
<http://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

※人為的に排出されるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）と森林などで吸収されるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）が同じ量となること。

問 12 **気候変動対策**について、市が重点的に進めるべき施策は、どれだと思えますか。あてはまる番号を 5つまで○で囲んでください。

1. 気候変動に関する情報提供・PRの充実
2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実
3. 事業所の太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する優遇措置（税制等）の充実
4. 市施設や市内への再生可能エネルギーの活用
5. 太陽光や事業所排熱等エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり
6. 屋上緑化や壁面緑化など建物の緑化に対する助成等の充実
7. ごみの減量・資源化の推進
8. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり
9. 気候変動対策を積極的に活動している市民団体や事業所等を応援する制度
10. グリーンインフラの活用
11. 風水害（洪水、ゲリラ豪雨など）への対策強化
12. 熱中症・デング熱などの感染症対策
13. その他（ )

◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

--

**アンケートの質問は以上となります。  
ご協力いただき、ありがとうございました。  
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、  
令和3年〇月〇日（〇）までにご投函ください。**

今後、市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、より多くの方から広くご意見を伺う機会を設けたいと考えています。

ご関心のある事業所様は、お差支えのない範囲で下記にご連絡先をご記入ください。  
市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：

② 御担当部署・御担当者：

③ 所在地：

④ ご連絡先（e-mail）：



## 鎌ケ谷市の環境についての事業者アンケート調査

事業者の皆様には、日ごろより、鎌ケ谷市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、「鎌ケ谷市環境基本計画」と「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を策定し、環境の保全と地球温暖化対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、昨今の国内外の気候変動対策の変化を受け、「地球温暖化対策実行計画（区域施策）」を包含した令和5年度を初年度とする「鎌ケ谷市第3次環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年9月●日

鎌ケ谷市長 芝田 裕美

- ◆ 鎌ケ谷市内の事業所から200事業所を無作為に抽出しています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、貴事業所が特定されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 本アンケートの結果は、市のホームページなどで公表します。

### ご回答の方法

#### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

#### ② WEBでのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://.....>

QRコード

ご回答は、**●月●日(●)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

鎌ケ谷市市民生活部環境課環境計画係

〒273-0195 鎌ケ谷市新鎌ケ谷 2-6-1

電話：(047) 445-1227 (直通)

◆ 貴事業所のことについてお伺いします ◆

問 1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を 1つだけ○ (兼業の場合、売上げの割合が 高いもの) で囲んでください。

- |           |             |           |               |
|-----------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業  | 2. 建設業      | 3. 製造業    | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業  | 6. 運輸業      | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業     |
| 9. 不動産業   | 10. 飲食・宿泊業  | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業  |
| 13. サービス業 | 14. その他 ( ) |           |               |

問 2 貴事業所の従業員規模について、あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 1～9 人   | 2. 10～19 人 | 3. 20～29 人 |
| 5. 30～50 人 | 6. 50～99 人 | 7. 100 人以上 |

問 3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 北部地域 | 2. 西部地域 | 3. 中央東地域 | 4. 中央地域 |
| 5. 東部地域 | 6. 南部地域 |          |         |

※地域は、以下をご参照ください。

地域名	区分の目安
1. 北部地域	佐津間、軽井沢、粟野、西佐津間、中佐津間、南佐津間等を含み、市の北部にあつて、柏市、松戸市、白井市に隣接
2. 西部地域	くぬぎ山、初富、粟野等を含み、市の北西にあつて、松戸市に隣接
3. 中央東地域	初富、東初富、南初富、東鎌ヶ谷等を含み、白井市、船橋市に隣接
4. 中央地域	中央、富岡、道野辺本町、初富本町等を含み、市の中央部に位置
5. 東部地域	鎌ヶ谷、南鎌ヶ谷、東道野辺を含み、船橋市に隣接
6. 南部地域	中沢、東中沢、道野辺、西道野辺、北中沢、馬込沢等を含み、船橋市、市川市に隣接

問 4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |                 |                 |            |
|-----------------|-----------------|------------|
| 1. 所有物件 (事業所独立) | 2. 所有物件 (自宅と兼用) | 3. 賃貸、テナント |
|-----------------|-----------------|------------|

問 5 貴事業所が鎌ヶ谷市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を 1つだけ○で囲んで下さい。

- |              |            |              |
|--------------|------------|--------------|
| 1. 5 年未満     | 2. 5 年～9 年 | 3. 10 年～19 年 |
| 4. 20 年～29 年 | 5. 30 年以上  |              |

◆貴事業所の環境活動についてお伺いします◆

問6-1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

項 目		既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
②	排水対策の実施	1	2	3	4
③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤	有害物質の使用削減	1	2	3	4
⑥	事業所敷地内の緑化	1	2	3	4
⑦	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	1	2	3	4
⑧	温室効果ガス排出量の把握・抑制	1	2	3	4
⑨	特定フロンの使用削減	1	2	3	4
⑩	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	1	2	3	4
⑪	省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4
⑫	水の有効利用（雨水利用等）	1	2	3	4
⑬	エコ・ドライブの実践	1	2	3	4
⑭	共同輸配送等の物流の合理化	1	2	3	4
⑮	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	1	2	3	4
⑯	使用済み製品や容器等の回収	1	2	3	4
⑰	自社製品のリサイクル	1	2	3	4
⑱	環境にやさしい商品の開発	1	2	3	4
⑲	ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4
⑳	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4
㉑	環境情報の開示（CSR レポート等）	1	2	3	4
㉒	SBT（Science Based Targets 科学的根拠に基づいた排出削減目標）の認定取得	1	2	3	4
㉓	RE100（Renewable Energy 100%）への参画	1	2	3	4
㉔	TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同	1	2	3	4

問6-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

--

問7 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号1～4の中から 1つだけ○で囲んでください。

項 目		導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	導入予定は ない
記入例 ⇒		①	2	3	4
①	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
②	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
③	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4
④	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑤	コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑥	建築物の省エネ性能の向上	1	2	3	4
⑦	高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑧	BEMS (ビルエネルギーマネジメントシステム)	1	2	3	4
⑨	PHV (プラグイン・ハイブリッド・カー) 及び電気自動車	1	2	3	4
⑩	燃料電池自動車 (水素自動車)	1	2	3	4
⑪	太陽光発電システム	1	2	3	4
⑫	蓄電池システム	1	2	3	4
⑬	再生可能エネルギーなどを電源としたCO <sub>2</sub> 排出係数の低い電力会社の利用	1	2	3	4
⑭	カーボンオフセットの利用 (オフセット・クレジットの購入)	1	2	3	4
⑮	その他 ( )	1	2	3	4

問8 令和元年10月1日に「食品ロス削減推進法」が施行されました。**食品ロス(フードロス)**対策として、**貴事業所**で**取り組んでいる**ことはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~3 の中から **1** だけ○で囲んでください。

項目	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒	①	2	3	4
① バラ売り・少量パックなどの販売をしている	1	2	3	4
② 行事の時期は予約販売をしている	1	2	3	4
③ 賞味期限間近の商品の値引きや還元をしている	1	2	3	4
④ 商品の納品期限を緩和している	1	2	3	4
⑤ 提供する料理を、小盛に選択できるようにしている	1	2	3	4
⑥ 食べきれなかった料理の持ち帰りをできるようにしている	1	2	3	4
⑦ 食品ロスの量を把握している	1	2	3	4
⑧ フードバンクに寄贈している	1	2	3	4
⑨ その他 ( )	1	2	3	4

問9 令和3年6月に「プラスチック資源循環促進法」が成立しました。**プラスチックごみ対策**として、**貴事業所**で**取り組んでいる**ことはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~3 の中から **1** だけ○で囲んでください。

項目	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
記入例 ⇒	①	2	3	4
① マイバッグの利用推奨	1	2	3	4
② マイボトル(タンブラー)の利用推奨	1	2	3	4
③ プラスチック製カップの廃止、代替品への転換	1	2	3	4
④ プラスチック製ストローの廃止、代替品への転換	1	2	3	4
⑤ 使い捨てプラスチックスプーン・フォークの提供廃止、代替品への転換	1	2	3	4
⑥ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	1	2	3	4
⑦ 製品・容器へのリサイクルプラスチックの使用	1	2	3	4
⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再生化	1	2	3	4
⑨ その他 ( )	1	2	3	4

問 10 貴事業所において、**環境活動に取り組んだことで得られた効果**は何ですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上
2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上
4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上
6. 特に効果はない
7. その他 ( )

問 11 貴事業所において、**環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題**であるとお考えですか。あてはまる番号をすべて○で囲んでください。

1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上
2. 取引先の環境に対する理解向上
3. 従業員の環境に対する理解向上
4. 環境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 環境活動推進のための組織体制の整備
8. 企業間の協力・連携体制
9. 課題は特にない
10. その他 ( )

問 12 貴事業所が、**環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等**はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 市のホームページや広報等での環境情報提供の充実
2. 事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催
3. 事業所の環境活動推進に対しての融資や助成制度
4. 環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）
5. 事業所の環境活動をPRする場の提供（イベントやキャンペーンの実施）
6. 事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供
7. 産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備
8. 事業所が行うべき環境配慮指針（ガイドライン）の作成
9. 特になし
10. その他 ( )

◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

--

**アンケートの質問は以上となります。  
ご協力いただき、ありがとうございました。  
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、  
令和3年〇月〇日（〇）までにご投函ください。**

今後、市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、より多くの方から広くご意見を伺う機会を設けたいと考えています。

ご関心のある事業所様は、お差支えのない範囲で下記にご連絡先をご記入ください。  
市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：
② 御担当部署・御担当者：
③ 所在地：
④ ご連絡先（e-mail）：

